



本物の中医学を伝える使命

通学不要 オンラインで系統的な中医学を学ぶ

中医学アカデミー



ACADEMY OF TRADITIONAL CHINESE MEDICINE

2021年3月22日版

目次

中医学アカデミーの学習システムとは？	3
なぜ中医学アカデミーを選ぶのか	5
中医学のロジックが薬局の武器になる	6
アカデミーオリジナル国際中医師バッジ	7
学習の流れ	8
問題例	9
中医学アカデミーが選ばれる8つの理由	11
講座一覧	13
本科講座(ビデオ付き)	14
資格取得講座	15
単科講座(ビデオ付き)	16
お得な申し込み時期について	17
海外研修制度について	18
お問い合わせ先	19



漢方を本格的に取り入れたい医療者のために

中医学アカデミーの学習システムとは？

★ひたすら問題を解くことで漢方のロジックが身につく



臨床で中医学を活用するには中医学の知識だけでなく、**漢方のロジック（中医学の思考道筋）**が必要となります。**知識だけで経験を積んでも進歩することは難しいです。** 中医学アカデミーではその知識を得ながら、漢方のロジックを身につけるため**5000問**の問題を用意しました。

★限られた時間的有效に使うEラーニング

中医学アカデミーではインターネットを使った通信教育を採用しています。**場所や時間の制約を受けないため、社会人にとって最適**です。同じ講義を何度も受けられ、問題を繰り返し解くので、短期間で進歩していきます。分からない部分があっても心配はいりません。**質問フォーム**からお問い合わせいただければ随時分かりやすいようにお答えします。



★理論と臨床をつなぐ土台はStep by Stepで



問題を順番に解き進めましょう。一つの教科を修了したら次の教科に取り組みます。着実に**順番通り積み重ねていくことで、土台が出来上がっていきます**。この「土台」は理論と臨床をつなぐためのもので、階段のように段々高く構築することで**自在に漢方薬を扱えるようになります**。短期間で繰り返し、納得するまで学習に取り組むことができるようになります。これは**本システムの最大のメリット**です。

★暗記だけの学習方法にさようなら！

「テキストを読む→問題を解く→解説を読む」を通じて知識のインプットからアウトプットまで繰り返して中医学を学びます。問題を解きながら知識を覚え、中医学のロジックが頭の中で樹立するようになります。**複雑な病状を納得するまで説明でき、効果的なオーダーメイドの漢方処方が活用できるようになります**。これは誰もがもつ学習を始める動機です。信頼を得ることで益々**医療者としての自信が高まる**でしょう。



理論の学習が臨床での応用に繋がる

専門用語を知る

テキストを読み、専門用語の意味を知ります。



理論を理解する

それぞれの用語に関わる理論を理解します。



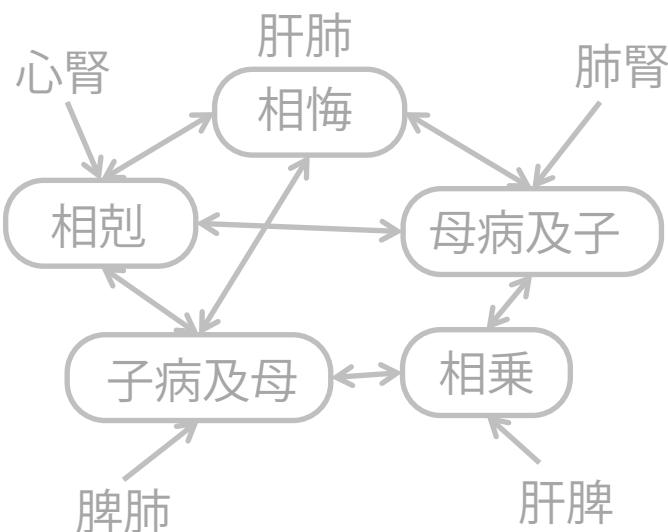
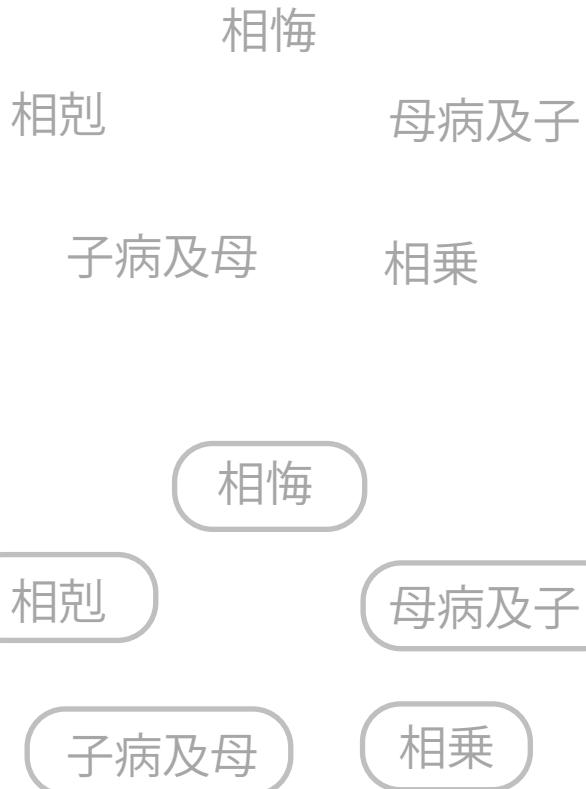
ロジックの獲得

理論同士の結び付きが分かるようになり、中医学を支配するロジックが構築されます。



臨床力の向上

中医学のロジックがあれば、経験と共に臨床での対応力=臨床力が身に付きます。



中医学アカデミーがあなたを効率的に成長させます！

なぜ中医学アカデミーで学ぶのか

中医学アカデミーは世界中医薬学会連合会のパートナーです

中医学アカデミーは国際中医師試験を主催する世界中医薬学会連合会との間で戦略的パートナーシップを締結しています。これに基づき当アカデミーは試験問題の日本語訳を担当しています。日本国内で実施される全ての国際中医師試験で当アカデミーの翻訳した問題が使われます。

またこのパートナーシップにより、当校は参考書である「復習大綱」の日本語訳も行っています。中医学に関して中国本土と日本との窓口的な役割を担う当アカデミーだからこそ、正統な中医学の習得をサポートできます。



中医薬学会連合会が中国全土の中醫大学から問題をくみ上げ、国際中医師試験の試験問題を作成。内容は中国教育部（日本の文科省に相当する）と中医薬管理局で審査される。

作成された試験問題は連合会とのパートナーシップに基づき、中医学アカデミーにて日本語に翻訳される。翻訳された問題は連合会による審査を受け、日本国内の国際中医師試験で使われる。

差別化の難しい時代、薬局はどうやってお客様に来てもらうか

中医学のロジックが薬局の武器になる

漢方薬を「売っている」だけでは差別化できません

かつては漢方製剤の仕入れ特権などによって漢方薬を売っていること自体を薬局の特徴とすることことができました。しかし今やその特権は崩壊し、漢方は誰でもどこでも手に入れられるものへと変化しました。インターネットで調べて、そのまま購入することができます。

漢方薬を「売っている」だけでは、今や他店との差別化は難しいのです。



効く処方には中医学のロジックが不可欠



こうした状況により、お客さまと漢方との距離は縮まったかもしれません。しかし漢方薬はやみくもに使って効果が出るものではありません。副作用の恐れもあります。

漢方薬というハードは普及しましたが、それを100パーセント活用するためのソフトである「中医学のロジック」はまだ広まっていません。

だからこそ中医学のロジックを身に付けることが薬局にとって強力な武器となるのです。

中医学アカデミーが臨床力を向上させます

中医学アカデミーはあなたが中医学のロジックを身に付けられるよう全力でサポートします。中医学のロジックこそが漢方販売において他店との差別化を可能とする臨床力の源となります。

お客様が本当に必要とする漢方はどれなのか。それをお伝えすることが、信頼される薬局に求められる能力です。今こそ臨床力が必要なのです。



国際中医師資格のアピールとお客様からの信頼性向上に

アカデミーオリジナル国際中医師バッジ

中医学アカデミーで国際中医師資格を取得した方に、オリジナルの国際中医師バッジを授与しています



当アカデミーで国際中医師資格を取得した方に対し、オリジナルの国際中医師バッジを配布しています。白衣に合わせるのにちょうど良い色とサイズを吟味しました。お客様へのアピールや信頼性の向上にぜひお役立てください。



※バッジは当アカデミーで国際中医師資格を取得した方のみ配布しております。

※バッジは資格を取得したご本人のみご利用ください。

学習の流れ



I 肺の正誤問題と選択問題

問1 「気の主」はどれか?

- 心
- 脾
- 肝
- 腎
- 肺

問2 肺の清氣を吸い込む機能はどれか?

問1 肺の主な生理機能に属するのはどれか?

X

- 生氣
- 納氣
- 主氣
- 截氣
- 調氣

【解説】 生氣は肺と脾の機能です。主氣は肺の機能に属し、の効能は「氣の生成」と「全身の氣機の調節」を含みます。調氣は氣機の調節という意味で、肝臓の生理機能この問題を通じて、「生氣」と「主氣」との違いを理解し

I 弱点補強問題集

問1 「陰陽互損」を陰と陽の関係で説明しているのはどれか

- 対立
- 互根
- 消長
- 転化
- 制約

TOPへ **次へ**

1.テキストを読む

まずは紙のテキストを読みます。この段階で全ての内容を理解しようとする必要はありません。大まかな部分を捉え、問題を解くための前提知識を蓄えます。

2.問題を解く

問題はテキストの順番で出てます。テキストを読み終えたら順番に問題を解いていきます。分からぬ部分があつてもまずは答えてみましょう。

パソコンだけでなくスマートフォンでもご利用できます。

3.解説を読む

解答を終えたら結果を確認します。しかし重要なのは点数ではありません。問題に対する解説です。正解であっても間違いであっても解説をしっかりと読み込みましょう。

解説を読むことでその理由が分かれれば中医学のロジックが身に付くのです。

4.弱点を鍛える

間違えた問題は弱点補強問題集に登録できます。繰り返し重点的に学習しましょう。

テキストと共に何度も解説を読むことで、頭の中に中医学のロジックが組み立てられてきます。

専門用語に関する問題例

問2 脾病伝腎に属するのはどれか?



- 相剋
- 相乘
- 相侮
- 母病及子
- 子病及母

【解説】

選択肢1の「相剋」はある事象が別の事象の成長や働きを抑制、制約するという意味です。

選択肢2の「相乘」は五行で剋する「一行」が抑え過ぎる異常な相剋という意味です。

言い換えば、相克しすぎるという意味です。

選択肢3の「相侮」は本来「我が剋す」一行を抑制できなくなり、
相剋の関係が逆になる異常な相剋という意味です。

言い換えば、反剋という意味です。

選択肢4の「母病及子」は母臓が子臓に影響を及ぼす病理現象です。

選択肢5の「子病及母」は子臓が母臓に影響を及ぼす病理現象です。

五行の関係では、土は水を剋します。

土は水を剋すぎると土の病気は水に伝えます。

この病理現象は相乗の五行関係に属し、脾病伝腎と言います。

従って、選択肢2を選びます。

注意点：

脾病伝腎の特徴は脾氣虚による浮腫が長く続くと、腎に及び、
脾腎両虚の病証になります。

この問題では五行の相乗について取り上げています。しかし解説には正解の相乗だけでなく関連する他の選択肢のことも説明しています。これら全てを理解すると五行の相剋関係から臓腑の関係が分かるようになります。病気の変化は母子の関係と相剋の関係を含みます。単に正解を知るだけでなく関連する理論を理解することで、病気変化など分析のための中医学のロジックが身に付いていきます。



正解だけでは中医学のロジックは身に付きません。

理論理解に関する問題例

アカデミーが作り上げた5000問の問題はそれが相互に関連しています。問題を解き、解説を読むほどに中医学のロジックが身に付きます。

- 問4** 「培土制水法」は、温脾陽で腎の主水機能を助けるという意味である。



正しい

誤っている

【解説】

五行の相剋関係では、土は水を剋するのです。

水が大量に体に停滞すると浮腫を生じます。

水が多くなると、土を相侮する恐れがあります。

土を強くさせる方法の一つは「温脾陽」です。

温脾陽を通じて、水液の運化作用を強めるだけではなく、腎の主水効能も助けます。この方法を「培土制水法」といいます。

従って、《「培土制水法」は、温脾陽で腎の主水機能を助けるという意味である》は正しいです。

注意点：

浮腫の治療では、「培土制水」の原則に従って、温脾薬を加えるのです。

これは基礎理論で扱う「培土制水」についての問題です。「培土制水」とは温脾陽を通じて水液の運化作用を強め、腎の主水機能を助けるものです。ここでも五行の相剋関係が重要な意味を持ちます。このため解説の前半を培土制水法を司るロジックの説明に充て、その働きを論理的に明らかにしました。

この問題を通じて脾と腎の病証の治療を深く理解できるようになります。そして腎病の治療は腎だけではなく、脾を治療する側面があることを理解するようになるでしょう。

このように、アカデミーの問題はロジックの説明を重視しています。だから問題を解き、解説を読むほどに中医学のロジックが身に付いていくのです。

選ばれる8つの理由

1 高い専門性

中医学アカデミーは国際中医師試験の試験問題を作成しています

中医学アカデミーは、世界中医薬学会連合より委託を受け、国際中医師試験の試験問題や、過去問題集である「復習大綱」の日本語翻訳を担当しています。したがって、当アカデミーの講座内で使われるテキストや問題集では、そのまま「国際中医師試験」と同等の用語が使われ、同等の水準を保っています。どこよりも正確で間違いのない中医学を学ぶことができます。

3 自由なスケジュール

自宅でも出先でも、場所や時間を問わず学習できます

学習のためのまとまった時間を作るのは容易ではありません。すでに医療者として実務に就いているのであればなおさらです。

オンライン講座であれば学びたい時に、学びたい場所でいつでも好きなだけ授業を受けられます。必要なのはパソコン、スマートフォン、タブレットなどの機器と、インターネット環境のみ。出勤前、昼休み、通勤途中・海外からでも受講できます。色々な隙間を利用して勉強できることが社会人にとって最適です。

2 5000問以上の問題

国際中医師試験の過去問題を豊富に体験できます

中医学アカデミーでは、過去の国際中医師試験問題を含む5000問以上の練習問題を用意しています。それに詳しい解説が付けられており、問題を解くことで次の三つがわかります。「どの部分がわからないか」「どの部分がよく理解できているか」「臨床で中医学を活用するポイント」自分の欠点と得意な部分を把握しながら勉強できるから、中医学のロジックが短期間で身に付くのです。

4 良心的な受講料

オンライン学習の利点を活かした価格体系です

今まで本格的な中医学教育を受けるには、数年間の時間と数百万円の学費が必要でした。中医学アカデミーでは、インターネット学習を採用することにより、高水準のカリキュラムを保持したまま、学びやすい料金体系を実現しました。



選ばれる8つの理由

5 資格取得

卒業と同時に「国際中医師試験」の受験資格が付与されます

現在、日本で取得できる漢方の資格として「国際中医師」は最高水準のものです。「国際中医師標準試験」に合格すると資格を取得できます。本試験の受験資格は、中医学を正しく理解し普及できる人材を育成する為、厳しく設定されています。当アカデミーの「資格取得講座」と「本科講座」を修了すると自動的に受験資格が得られます。

7 進歩が速い

理論と臨床を繋ぐ接点を把握

中医学を臨床で活用するには理論の勉強が必要です。理論を深く理解するには専門用語を正しく理解しなければなりません。当アカデミーでは、中医学の専門用語の発音、本来の意味などをテキストで詳しく説明しています。さらに専門用語に関する問題も沢山用意しました。問題のタイプは三つあります。正誤判断問題、選択問題、穴埋め問題です。則ち、三つの角度から知識を正しく深く広く理解することができます。このため理論の理解が早まり、効率よく学習できるのです。

6 充実のサポート

専門のスタッフがメールやお電話にて最後までサポートします

1人で悩まないよう、受講者全員にメールや電話での細かなサポート体制を整えています。学習中に疑問が生じたら、いつでも相談メールを送り担当者のサポートを受けられます。また、「本科講座」では受講者からのご質問にお答えするライブ授業も開催します。

*ご質問がない場合は開催しません。

8 進捗は自分で管理

学習の進捗状況を逐次確認できます

学習の過程において自分の苦手がどこにあるかを知ることは困難なものです。しかし当アカデミーの学習システムなら悩みは無用です。間違った問題や中々理解できなかった問題はシステムに登録することができます。過去の弱点も定期的にチェックすることで、やがて理解できるようになります。また、アカデミーも各生徒の学習状況を把握し、必要に応じてサポートします。



中医学を学ぶ理由は人それぞれだから

目的に応じて講座を選べます

中医学を学ぶ目的は人それぞれです。習得してきた知識も一様ではありません。そのため当アカデミーでは、各人の目的やレベルに合わせて効果的な学習成果が得られるよう様々な講座を設けました。



中医治療を取り入れたい

本科講座(ビデオ付き)

国際中医師になりたい

資格取得講座

分野ごとにじっくり学びたい

単科講座(ビデオ付き)

本物の中医学（漢方）を基礎から応用まで体系的に学ぶ

本科講座(ビデオ付き)

ビデオ講義を見ながら、効く・治せる本物の中医学（漢方）を基礎から応用まで体系的に学ぶ講座です。国際中医師試験の受験資格も得られます。***中医基礎理論の動画が新しくなりました。全321回・合計37時間へとボリュームアップしています。**サンプルとしてWEBサイトで一部を公開しています。

受講期間：24ヶ月

取得資格：国際中医師試験 受験資格

授業内容

・オリジナルテキスト

中医基礎理論	214ページ
中医診断学	234ページ
中薬学	298ページ
方剤学	362ページ
中医内科学	257ページ

・Web練習問題

選択問題	5教科合計2500問
穴埋め問題	5教科合計1200問
正誤判断問題	5教科合計1300問

・Web修了テスト

中医基礎理論
中医診断学
中薬学
方剤学

中医内科学各教科

・弱点補強問題集

Web練習問題で間違えやすい問題は「弱点補強問題集」に登録して復習できます。

・学習に関するご質問

メールでご質問に回答致します。優れた内容はみなさんがシェアします。

・中薬画像450種

附薬を含む450種の画像をご覧いただけます。

・ビデオ講座

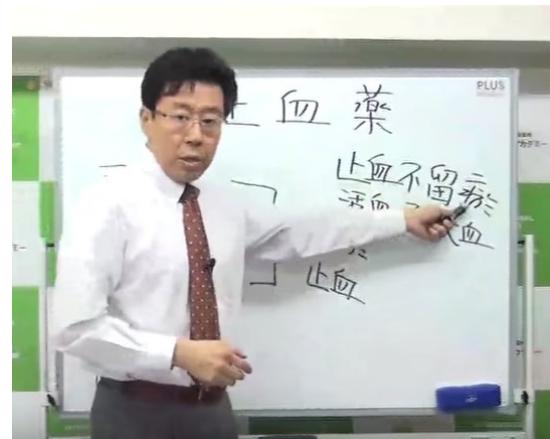
中医基礎理論	全321回 再生時間37時間
中医診断学	全74回 再生時間18時間15分
中薬学	全164回 再生時間24時間12分
方剤学	全229回 再生時間43時間
中医内科学	全210回 再生時間53時間43分

・ライブ授業

1か月に1度、学習中のご質問にお答えする授業です。学習内容に関するご質問を予め送信して頂き、その内容に対して講義を行います。

※ライブ授業中にはご質問できません。

※ライブ授業はご質問がない場合は中止になります。



受講料

¥ 500,000

資格取得講座

効く・治せる本物の中医学（漢方）を基礎から応用まで体系的に学ぶ講座です。国際中医師試験の受験資格も得られます。

受講期間：最長15ヶ月（進歩度合いによる）

取得資格：国際中医師試験 受験資格

授業内容

・オリジナルテキスト

中医基礎理論	214ページ
中医診断学	234ページ
中薬学	298ページ
方剤学	362ページ
中医内科学	257ページ

・Web練習問題

選択問題	5教科合計2500問
穴埋め問題	5教科合計1200問
正誤判断問題	5教科合計1300問

・Web修了テスト

中医基礎理論
中医診断学
中薬学
方剤学

中医内科学各教科

・弱点補強問題集

Web練習問題で間違えやすい問題は「弱点補強問題集」に登録して復習できます。

・学習に関するご質問

メールでご質問に回答致します。優れた内容はみなさんでシェアします。

・中薬画像450種

附薬を含む450種の画像をご覧いただけます。



オリジナルテキスト5冊



Web問題集5000問



中薬画像450種

受講料 **¥396,900**



興味のある教科を選んで、ご自分のペースでじっくり学べる

単科講座(ビデオ付き)

「中医臨床 総合過程講座」を構成する5教科から、自由に選択して履修する単科講座です。特定の教科だけを学びたい方や、ひとつひとつマイペースで学習を進めたい方に向いています。

受講期間：各教科 4ヶ月～6ヶ月

取得資格：国際中医師試験 受験資格 *全教科を修了された方のみ対象となります。

授業内容

- ・オリジナルテキスト
- ・Web練習問題
- ・Web修了テスト
- ・ビデオ講座
- ・弱点補強問題集

Web練習問題で間違えやすい問題は「弱点補強問題集」に登録して復習できます。

・学習に関するご質問

メールでご質問に回答致します。優れた内容はみなさんがシェアします。

・中薬画像450種

附薬を含む450種の画像をご覧いただけます。

受講料

中医基礎理論(入学金込)	¥110,000
中医診断学(入学金込)	¥110,000
中薬学(入学金込)	¥120,000
方剤学(入学金込)	¥120,000
中医内科学(入学金込)	¥160,000

※単科講座をお申し込みの際は下記の入学金規定にご注意ください

- ・一教科終了後、二週間以内に次の教科をお申込いただいた場合、新たな入学金はかかりません。
- ・一教科終了後、二週間経過すると学習履歴と共にIDが削除されます。
- ・再度受講される場合は新たに入学金をお支払いただく必要があります。
- ・期間内に修了しない場合は有料で延長が可能です。（費用は現在と同じ価格です）

※単科講座をお申し込みの方はログイン開始から30日以内であれば差額分をお支払いただくことで本科講座へ移行することができます。詳細はお問い合わせ下さい。



お申込みは24時間365日受け付けています

お得な申し込み時期について

お申込みはインターネットで24時間毎日受け付けております。ご入金確認後、最短7営業日で学習システムがご利用になれます。

当アカデミーでは毎月25日にお申込みの受け付けを締め、翌月1日を正式な受講開始日としております。

このため、**25日までにいただいたお申込みは翌月1日が正式な受講開始日**となります。

26日～月末にお申込みいただきますと、正式な受講開始日は翌々月の1日となります。

それまでの約1ヶ月間、学習システムを利用できますので、**同じ料金でより長く勉強できてお得です。**

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

毎月26日～月末に申込むと

翌月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				



翌々月						
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

正式な受講開始となる翌々月までの約1ヶ月間、無料で学習システムをご利用いただけます。



正しい中医学の教育・普及に向け、常に最新の臨床情報を交換しています

海外研修制度について

中医学アカデミーはアカデミー長 董巍（とうぎ）の母校である遼寧中医薬大学をはじめ、中国本土の教育機関と連携しています。

当アカデミーではこれら連携先機関の協力を得て、**受講生向けに中国本土での研修を実施しています**。2017年は上海中医薬大学附属病院のひとつである曙光東病院を訪れ、2日間にわたり臨床研修や講義を受けました。この研修によって**日本では身につけることが難しい、本場の中醫師の診断術を直に学ぶことができます**。

今後も中医学アカデミーでは、国際中医師標準試験に合格された医療従事者のために、このような臨床研修の道を広げたいと考えています。



講座の内容、お申込に関するご質問はこちらまで

お問い合わせ先

中医学アカデミー

TEL : **050-5362-1037** (平日 10:00~17:00)

メール : **otoiawase01@iatcm.com**

漢方製剤の仕入れ特権により、今や国内の薬局は他店との差別化を図るのが難しくなっています。また、保険調剤で漢方薬を服用できるようになり、どこでも同じ漢方薬を手に入れることができます。

インターネットで漢方薬について調べられるようになり、薬局では相談のみ、購入はネットで、という方もいると聞きます。

残された道は漢方の「臨床力」を高めることです。中医学アカデミーは、短期間であなたの「漢方の臨床力」の向上をお手伝いします。[ぜひ、気軽にご相談ください](#)

*本資料は2019年11月26日現在のものです。

